

九州で5河川が「水質が最も良好な河川」と判定 ～五ヶ瀬川・小丸川・本庄川・川辺川・巖木川～

九州地方整備局では、一級河川（直轄管理区間）において、水質調査を実施しています。この度令和元年（1月～12月）の九州地方一級河川20水系における水質現況をとりまとめましたのでお知らせします。主な内容は以下のとおりです。

◆九州で水質が最も良好な河川

- 五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川、小丸川水系小丸川、大淀川水系本庄川、球磨川水系川辺川、松浦川水系巖木川の5河川が、「水質が最も良好な河川^{※1}」と判定
- 川辺川は2006年から14年連続、五ヶ瀬川が7年連続、小丸川は2年連続、本庄川・巖木川は2年ぶりに「水質が最も良好な河川」と判定

※1：以下の条件を満たす河川のうち、各調査地点のBOD年平均值による平均が0.5mg/lであるもの

- 一級河川（本川）：直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川
- 一級河川（支川）：直轄管理区間延長が概ね10km以上、かつ直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川



7年連続で「水質が最も良好な河川」と判定された五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川



14年連続で「水質が最も良好な河川」と判定された球磨川水系川辺川

《 問い合わせ先 》

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川環境課

TEL：092-476-3525（直通）

河川環境課長 上村 雅文 内線3651

建設専門官 片岡 稔温 内線3656

詳細については下記よりホームページをご覧ください。

http://www.qsr.mlit.go.jp/press_release/r2/20070101.html